

# 手をつなぐ

社会福祉法人 鹿児島市手をつなぐ育成会

No.28 3月号  
2024

題字 第二コスモス 森田光泰様



## 特集：はたちの集い

TOPICS：炬火リレーに参加 / 40（2倍成人）60歳祝い  
フレッシュキッズ

ご報告

利用者インタビュー



# 特集：はたちの集い

二十歳を迎えたみなさま、おめでとうございます！



未来の私へ

花田 優奈

はたちになった私から未来の私へ。  
私は、ハローワークで働き始めるけど、あなたは何してる？

私は今は、おみそを短く切ってるけど、もしかしておみその毛は少しおぼえてる？

たっじゃないよね？

私は、実家にいるけど、どこで暮らし始める？

まだまだこれからの私の人生。  
笑、楽しく生きていこう。



## 二十歳を迎えて 希望の園 西園玲音



僕は、希望の園とモジラテラス鹿児島  
島の2ヶ所を併用利用しています。仕  
事は、大変ですがみなさんに支えら  
れてこれまで頑張ってきました。

二十歳になったのでこれからは僕も  
みなさんをささえられるように頑張  
っていきます。

## 二十歳を迎えて 保護者 竹中真由美



竹中孝豪

スーツ試着時、嬉しそうに何度も鏡  
に写し二十歳を喜び、二十歳の決意で  
は両親への御礼の言葉、家族を宝物、  
将来お金を貯めて家族を旅行に連れて  
行くのが夢だと書いていた。私がかね  
てから子供達が宝物と言っているから  
便乗したのかもしれない。現実的には  
無理な夢かもしれないが、そういう気  
持ちを持ち言葉で表現してくれたのが  
とても嬉しかった。日常生活の中でま  
だまだ出来ない事もあり悩む事が多い

けれど心は成長しているなとつくづく感じた。

夢を叶えられるように一緒に少しずつでも成長出来るように  
これからも一番近くで応援していきたい。

## 二十歳を迎えて 井上星那

城西高校共生コースを卒業して、僕はニシムタ谷山店へ就職しました。  
初めの頃は、覚えることがたくさんあり、毎日メモ帳に書きながら一つずつ覚えていきました。お客様に商品の場所を聞かれてもわかりませんでした。職場の人にもお客様にもたくさん怒られましたが、2年間頑張った今では、どこに何があるかすぐに答えられます。これからもまわりの人達に助けてもらいながら頑張ります。



## はたちをむかえて 波平愛璃



二十歳をむかえてこれまで20年間自分をささえてくれたたくさんの人に感謝です。これからは自分がみんなにおんがえしできるようにになりたいがんばります。  
私は介護士になりたいのでお仕事も苦手な勉強もがんばろうとおもいます。  
私には1才になる息子がいます。毎日楽しく生活できてます。でも、大変なこともあります。お母さんや家に来てくれる支援の人たちにもお世話になっています。ありがとうございます。これからもめいわくをかけるかもしれないけど色々な事を教えてもらいながら息子の成長を見守っていきたいです。  
これからも応援してください。

## 十代が終わり ラララ はたちのさなか (着想: 某ロボットアニメのオープニング) 堀切将平



私は、ニチケアセンター南鹿児島という高齢者向けデイサービスで、利用者さんへのお茶出し・配膳・下膳、机拭き、厨房での皿洗い・コップ洗い、風呂掃除・トイレ掃除・床掃除、ごみ捨てなどをやっています。職員さん方も利用者さん方も皆いい人たちで楽しく働けてます。  
好きな漫画の読者イラストコーナーに3回(エデンズゼロ 22巻・26巻、フェアリーテイル 100年クエスト 16巻)も当選し、仕事と好きなことが両立した毎日を送れています。



## 贈る言葉 育成会事務局長 日高俊郎

二十歳を迎えられた皆さん、ご家族の皆様、おめでとうございます。  
今年も、18名の皆さんをお迎えし、心のこもったはたちの集いを開催できたことは、鹿児島市手をつなぐ育成会にとっても、誠に誇らしいことでもあります。  
コロナ禍を乗り越え、多くの方々が集い、皆様をお祝いし、声を合わせてみんなで歌を歌える楽しい催しとなりました。ご出席いただいたご来賓の皆様、ご家族や、当法人を利用している方々本当にありがとうございました。今年ご出席の皆さんは、本誌にお寄せいただいているように、それぞれ仕事を頑張っている方も多く、一つ一つの目標を掲げて、それを毎日少しずつの積み重ねで実行しており、大変なことですが、周りの方々に感謝しながら行っている様子は本当にすごかったです。  
年始早々に心が痛む出来事が重なりましたが、災害や戦争が起こると、家族がそろってすこやかに過ごすことが必ずしも普通のことでないことを思い知らされますが、家族が心を通わせて、多くの人々と支え合いながら、感謝の気持ちを胸に生きていけたらとても幸せだと思います。育成会は、二十歳になった皆さんとともに、ご家族、地域の方々とも手を携えながら歩んでまいりたいと思います。

## 炬火リレーに参加

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会の鹿児島市炬火リレーに参加させていただきました。

今林皆貴様 キッズステーション星ヶ峯

家族も応援にきてくれました。  
感動しました。

桃井琥太郎様 キッズステーション星ヶ峯

テレビ局もいて、緊張したけどうれしかったです。



久米史人様 しんびお松元

参加できて嬉しかったです。  
できればもっと走りたかったです。

北野 洋様 第二コスモス

リレー当日は天気も良く、あまり緊張もしなかったので、気持ち良く参加出来ました。集合場所での待ち時間は長く感じましたが、係の方の説明は分かりやすく、炬火トーチも軽くて動きやすかったです。テレビ局がきていて、テレビに映ったのが嬉しかったです。また、記念にユニフォームが貰えたのが嬉しかったです。大切に着たいと思います。

「炬火リレー」は、県民の記憶に残る取組とするため、多くの県民、子ども達の参加のもと実施するものです。炬火は、薩摩・大隅・離島の3コースに分かれ、全市町村を巡ります。各コースを巡った3つの炬火は一つに集火され、白波スタジアムの炬火台に灯されます。

## 40歳(2倍成人)、60歳おめでとうございます!

内野里沙様 しんびお松元

《2倍成人の抱負》

今まで、いっぱい笑って、いっぱい泣いて・・・

思いが伝わらない時や思いどおりにいかない時は、怒って困らせて・・・

そんな私は自分で変わらないけど、これからも大好きな作業やお手伝いを助けてもらったり支えてもらったりしながら頑張ります。

趣味の大好きなお花も楽しみたいです。



川口美由喜様 第二コスモス

《還暦祝い》

11月20日、川口美由喜さんの還暦祝いが行われました。

お祝いの会には川口さんのお姉様も臨席され、「利用者の皆様と仲良く元気に過ごし、無事に還暦を迎えられ嬉しく思います。その姿が一番喜んでるのは亡き母だと思えます。利用者の皆様、職員の皆様にはとても感謝しております。」等のメッセージをいただきました。

美由喜さんは嬉しくて終始笑顔で皆さんの様子を見られていました。美由喜さんがこれからも第二コスモスで楽しく元気に過ごされますように。



# Fresh! Kids フレッシュキッズ

フレッシュキッズでは児童発達支援と放課後等デイサービスに通う子どもたちが楽しく過ごす様子をお知らせします!



題字：わくわくコスモス 竹下浩亮様

## 児童発達支援

題字：わくわくコスモス 湊崎聡太様



新聞紙あそび



果物の皮むき



マリあそび



くもの巣サーキット



旗上げゲーム



お買い物体験



干支粘土制作



福笑い

## 放課後等デイサービス



大掃除



調理体験



知賢特攻記念平和会館



新幹線見学



調理活動（節分）



すごろくゲーム



クリスマスケーキ作り



園外活動（グリーンファーム）

**きぼう学舎**（児童発達支援・放課後等デイサービス）  
鹿児島市清和4丁目5-12 TEL 099-298-5474

**わくわくコスモス**（児童発達支援・放課後等デイサービス）  
鹿児島市石谷町1122-1 TEL 099-278-1148

**キッズステーション星ヶ峯**（放課後等デイサービス）  
鹿児島市星ヶ峯1丁目3-1 TEL 099-264-3090

送迎も承っています。ご相談・お問い合わせ等、気軽にご連絡ください！専門員が親身に対応させていただきます！

### 育成会フェスについて



令和5年12月10日(日)、12月にしては暖かく過ごしやすい気候の中、第2回育成会フェスを開催しました。子どもたち、地域住民の方々、福祉施設の参加のもと、催しを通して交流と親睦を深め、相互理解や啓発により障害者福祉の向上と地域の活性化を図ることを目的とし、当法人の家族会や職員、福祉施設の方々、キッチンカーや凧作りの団体様、後援をいただいた団体様などたくさんの力をお借りしみんなで作られた育成会フェスでした。

家族会の有志による大人気のバザー、日頃から利用者様と職員が心を込めて作っている作品、他の福祉施設から来ていただいた利用者様と職員がにこにこの笑顔で販売される商品、子どもたちも興味津々の凧作り、行列のできたキッチンカー、会場を華やかに飾ってくれた障害者作品展、安心する笑顔で迎えてくれる福祉相談コーナー、どれをとってもこの育成会フェスを成功させていただくには欠けてはいけなかったものでした。その他にもここには書ききれないくらい多くの方々の協力のもと開催することができました。

当日は、会場であるお茶の里の駐車場も満車になるほどのお客様にご来場いただき、会場内は久しぶりに会う親御さんの談笑する声や明るい笑顔であふれていました。地域の住民の方々もたくさんご来場いただき私たちのことをさらに知っていただくこともできました。

ご来場いただいた皆様にも心より感謝申し上げます。

## 研修会のご報告

### 働きやすい環境を目指して

人材育成研修PTチーフ 岩川玲王

今年の育成会職員全体研修は、鹿児島人権擁護委員協議会会長の大迫みちよ氏をお迎えして、「虐待防止・権利擁護について」の講話をリモートで実施しました。講師の大迫氏は、当法人の虐待防止委員会委員も兼務されており、今回の研修を快く引き受けて下さりました。

研修の内容としては、グループワークで隣に座っている人の良いところ5つ、自分の良いところを5つ考えてもらい発表をしたり、他人のことを思いやる見返りを求めない「利他の心」の大切さについて話をされたりしました。また、人権意識を高める4つのキーワードとして①自己肯定感②想像力と共感的理解③相手を理解するためのコミュニケーション能力④アサーティブな表現を挙げ、利用者支援や職場の人間関係における重要性を伝えて下さいました。

「虐待防止・権利擁護」という難しいテーマでしたが、大迫氏の明るく軽妙な語り口で、職員間でお互いに相手を思いやり、前向きな言葉かけをすることでみんなが明るく働きやすい環境になっていく。そして、利用者様への虐待や人権侵害等がなくなるのではないかと考えることでした。



## ふれあいスポーツ大会（5年ぶり）

令和5年9月17日（日）に第29回ふれあいスポーツ大会を鹿児島国際大学フィールドハウスにて開催しました。

ふれあいスポーツ大会は、台風接近や新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止が続いており、元号が令和となってから初めての大会となりました。

当日は、鹿児島市知的障害連絡協議会に所属している施設利用者やその保護者、施設関係者等併せて約580名の参加があり、短距離走や綱引き、玉転がし等の種目で大いに盛り上がりました。

久しぶりの大会となりましたが、競技参加者だけでなく、応援を行う保護者同士も交流を深める機会となったのではないのでしょうか。

今後もこのような活動を継続することが、障害のある方の健康増進や自立に向けた社会参加の促進へとつながるのではないかと考えます。

最後となりましたが、ふれあいスポーツ大会運営にご尽力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。



## 仲よし運動会（4年ぶり）



令和5年8月5日（土）に第54回仲よし運動会を鴨池屋内運動場（鴨池ドーム）にて開催しました。

特別支援学級（学校）に在籍する児童は、待ちに待った運動会ということもあり、きらきらと目を輝かせて競技に真剣に取り組んでいました。玉入れやデカパン競争にかけっこ、パン取り競争等の種目でにぎわいました。かけっこで1番になれなくて泣いてしまう子、がんばっている友達を一生懸命応援する

子、見ている側も笑顔や涙を誘う光景でした。

この仲よし運動会が実施できたのは、先生方やボランティアの方々の多くの支えのおかげでした。子ども達の笑顔溢れる運動会となるようご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。



## 1日レクリエーション（4年ぶり）

令和5年11月25日（日）、1日レクリエーションで霧島の上野原縄文の森に行きました。参加人数は約60名で大型バス2台で行きました。参加対象は鹿児島市に在住の知的・発達障害者とその家族です。

11月下旬だったので、霧島方面はとも寒いのではないかと心配でしたが、当日はとてもお天気がよく、過ごしやすい気候で紅葉がとてもきれいでした。参加者はお絵描き土器を作る体験もあり、また、施設内の史跡を見学したりシアターを見たり、いろいろ楽しまれている様子でした。



## 第1回 利用者インタビュー

第62回九州地区手をつなぐ育成会福岡市大会本人発表にて鹿児島市手をつなぐ育成会を代表して横山様が発表されたのでインタビューをして色々聞いてみました！



希望の園 横山 幹樹 様

### ① 自己紹介

横山幹樹 希望の園です。  
趣味は、ダンスや音楽を聴くのが好きです。

### ② 大会に出た感想は？

発表は緊張しましたが、福岡に行けて嬉しかったです。

### ③ 普段どんなお仕事をされていますか？

促成青果やみかんの袋詰め、ふれあい館清掃作業をしています。  
カット野菜をはかりで量って、袋詰めにする仕事が好きです。

### ④ 工賃をどういうことに使われますか？

お母さんが貯金しています。工賃をもらった日は、家族を招待してケンタッキーを食べに行きます。

### ⑤ 2024年の目標は？

色々な駅弁を食べたいです。好きな弁当は唐揚げです。

市電を利用して  
通勤しています♪



鹿児島市手をつなぐ育成会を利用されている方を取材いたしましたが、今後は、育成会の利用の有無を問わず、自立や社会参加活動等に積極的に参加されている方も対象として取材を行う予定です。ぜひ取材をしてほしい等のご希望がありましたら法人事務局までご連絡ください。自薦、他薦問いません。

### 寄附者のご紹介

鹿児島パイロットクラブ様  
さつまパイロットクラブ様


皆様の温かいご支援に  
心から感謝申し上げます。

### 編集後記

2023年度は、新型コロナウイルスの影響で、中止となっていたふれあいスポーツ大会・仲よし運動会・1日レクリエーションが開催され心よりうれしく思っています。仲よし運動会では一生懸命走られている姿を見ることができ、本当に元気をいただきました。

手をつなぐ28号では、たくさんの意見を出し合って本誌が完成しました。今後も、掲載する情報はもちろんですが、読者の皆様にとって心地よい誌面づくりを心掛けていきたいと思えます。

育成会たより第28号の発行にあたり、玉稿をお寄せいただいた皆様に心より感謝申し上げます。


編集・発行  社会福祉法人 鹿児島市手をつなぐ育成会

〒891-0102 鹿児島市星ヶ峯2-1-1 鹿児島市知的障害者福祉センター2F(ふれあい館) Tel 099-264-48725 Fax 099-296-8180

希望の園 / 育成センターコスモス / 石谷コスモス / 第二コスモス / とまと / ふもと / しんびお松元 / 相談支援センター育成会  
さくらんぼホーム / さくらホーム / グループホーム悠々 / グループホーム陽々 / きぼう学舎 / わくわくコスモス / キッズステーション星ヶ峯



ホームページアドレス  
<http://tewotsunagu.org/>

 この広報紙（てをつなぐ）は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。